

1年フランス語共通シラバス

フランス語とフランス文化の学習をします。

この授業の目標は自主性を養い、自立した学習者になるための観察力、適応力を身に付けていくことにあります。そして外国語に限らず、あらゆる形のコミュニケーションに共通する基本的態度と技術を磨いていきます。

最も大切なことは、モチベーション（やる気・動機）と参加です。

1年次フランス語では、欧州共通言語学習基準枠で「発見段階」A1 レベルとして規定されている以下の事項を到達目標に定め、それぞれのスキルをバランス良く学習していきます。

- 聞く：会話の相手がゆっくり、はっきり話してくれれば、日常生活の身近な語彙や表現を聞き取れる。
- 読む：簡単な文章を読み、理解できる。
- 話す：会話に協力的な相手（ゆっくり話してくれる、繰り返してくれる）と、日常生活に必要な情報のやりとりができる。自分自身や家族について語るができる。
- 書く：はがきが書ける。アンケートや書類に必要事項を記入できる。

授業で扱う具体的な内容

・表現とコミュニケーションの種類

- 挨拶
- 自己紹介 / 紹介； 相手、誰かについて尋ねる
始めて話す相手と、仕事や趣味の話をする
- 行く先：場所を尋ねる / 教える； 開いている時間を尋ねる
- 買い物：物を示す / 物の名前を聞く / 情報を求める
- 飲食：レストランやカフェでメニューについて尋ねる； 注文する； 満足を表す

・文法

- 語順
- 主語人称代名詞
- 人称代名詞強勢形
- 二人称代名詞 tu と vous
- 名詞・形容詞の性と数
- c' est（これは～です）と il y a（～がある）
- 動詞の現在形： être（である） avoir（持っている） -er 規則動詞、 aller（行く） venir（来る） pouvoir（できる） vouloir（欲しい、したい） faire（する、作る） prendre（食べる・飲む・乗る） savoir / connaître（知っている）
- 定冠詞・不定冠詞・部分冠詞

を述べる

- 思い出を語る；何かを説明する；履歴書；感情の表現；出来事を語る

・ 文法

- 必要・義務の表現 Il faut
- 代名動詞
- 疑問詞「何」「誰」；中性代名詞 en, y, le；否定の冠詞 de
命令法
- 否定疑問文；比較級；否定命令文；代名動詞；命令文中の目的語の位置；疑問詞「どこ」「いつ」；形容詞 tout（全ての）単純未来 最上級；仮定と条件を表す si
- 非人称動詞；近接未来と単純未来；比較級；代名詞 on；進行形；近接過去；いろいろな否定表現（もう・何も・誰も～ない）；願望を表す条件法；理由・目的を表す前置詞
- 半過去；形容詞の位置；制限表現（・・・しかない）；複合過去；副詞の位置；半過去と複合過去の使い分け

・ 語彙

- 家族；住居
- プレゼント；パーティー・お祝い；好み；店；衣服；旅行；遊び；夢
- 天気・気候；生活様式；パリと地方；一年；人々；フランスとフランス語圏
- 子供時代；休暇；ペット；仕事・学業；就職活動；親戚；警察；トラブル

・ 発音と音読

- つづり字と発音の関係
- リエゾンとアンシェヌマン；文のリズム；いろいろなイントネーション

・ 文化

- フランスおよびフランス語圏の文化的諸側面（フランス人の日常生活；パリと地方；年中行事や習慣；余暇；ジャーナリズム；世界の中のフランス etc.）